



ダリーナ・ウガルテ

対象楽器	: バイオリン
レッスン条件	: 7歳以上／初心者から中級者まで
レッスン言語	: 英語・ドイツ語・スペイン語
公式 HP	: http://www.dalinaugarte.com/
関連動画	: https://youtu.be/bcqASE_SBpk https://youtu.be/_0uBYdc4dKU

□ 先生からのメッセージ

私はベネズエラ出身で、18年間バイオリンを弾いています。2012年にオーストリア、ウィーンへ移住し、これまで素晴らしい演奏の機会を与えられ、クラシック音楽だけでなく、世界の民族音楽も弾いてきました。ですので、私にとって音楽とバイオリンは、国境のない一つの世界でもあると考えます。私のこれまでの経験を生かし、皆さんにバイオリンのレッスンをご提供することを、この上なく嬉しく思っております。

色々な分野の音楽と一緒に学んでいくのはもちろんの事、バイオリンの基礎と技術も大変重要課題でもあります。私にとってとても大事なことは、バイオリンを楽しんで学んでもらう事、そしてそれぞれの目標を掲げ、音楽的な部分を一緒にクリエイティブに作り上げていく事です。

オンラインレッスンにて、皆さんにお会いできますことを楽しみにしております。

音楽的な挨拶をお送りします。ダリーナより

□ プロフィール

ダリーナ・ウガルテ氏は、ベネズエラ出身のクラシック音楽家として、若い世代を率いる代表者とも言われ、ソリストとして、また室内楽奏者として、名だたるヨーロッパとアメリカのコンサートホールにて演奏しています。(以下敬称省略)

彼女は故郷のモーツアルテウム・カラカスにてルーベン・カマチョ氏のもと、バイオリンを始めました。その後すぐに、地元オーケストラとの共演を重ね、ほとんどのオーケストラとのレパートリーを習得し、若い頃から豊かな表現も身につけ、若手バイオリニストとしてすでに名声を上げていました。また国際マスタークラス(ニース、ニューヨーク、グシュタード、フランクフルト等)にも参加し、イダ・ヘンデル、ヴァディム・レピン、マキシム・ヴェンゲロフ、ツァカル・ブロン各氏に師事し、研鑽を積む。

2012年、ダリーナはオーストリアへ移住。ウィーン私立音楽大学にてゲルノー・ヴィニシュホーファー教授、ザルツブルグ、モーツアルテウム音楽大学ではベンヤミン・シュミット教授に師事し、2019年11月に修士課程を修了。彼女は国際コンクールの受賞者(イザイ、ベルギーとパドヴァ、イタリア)であり、モーツアルテウム・オーケストラ

と共演、またカメラータ・ザルツブルグの客員奏者でもある。

ダリーナは、“トクイート・トリオ Tocuyito Trio”を結成。2018年よりユージェイ・メニューイン・ライブミュージック・ナウのメンバーで、ポピュラー音楽やベネズエラの民族音楽も演奏し、貢献している。その他、クロスオーバーにてアヴァンギャルドやワールドミュージックのプロジェクト、アンサンブル・ウィナー・カレッジ、ブラック・ページ・オーケストラまたソニード・デル・オリノコのメンバーとしても活動している。